

令和3年12月8日、12日開催 (仮称)南青山二丁目公共施設に関する説明会 主な質疑要旨
(場所:赤坂図書館 多目的ルーム)

開催日時	No.	質問	回答
12月8日(水) 18:30~19:55	1	小規模多機能型居宅介護施設に登録するに当たって、区内の居住年数による優先順位はあるか。	特別養護老人ホームは、居住年数による順位付けはありますが、国の基準に基づき設置するものなので、小規模多機能型居宅介護施設にはありません。
	2	障害者グループホームに区内の居住年数に関する規定はあるか。	ありません。ただし、区内障害者グループホームにおける入居者の実態としては長く港区にお住まいの方が多いです。
	3	土地の価値、掛かる経費が効率的なのか。本施設の整備は施策としてベストなのか疑問だ。	区内の土地は全国的に見ても非常に高いことは承知しています。区は、この地域で区として責任を持って施設整備を行い、障害をお持ちの方や高齢者の方にサービス提供をすることを選んだものです。ご理解をお願いします。
	4	土地を有効活用して、そこから生まれる収益を充てるなど、今住んでおられる地域で「分散型の支援」をする方法もあるのではないか。	障害者グループホームは、障害者総合支援法に基づいて東京都の指定を受けて運営するものです。「分散型の支援」という手法は法に定めがなく、在宅の方に支援する人を送る形式になりますが、親なき後で支援がないと生活に支障が出る恐れがあります。グループホームであれば、24時間支援を行うことができ、安心して生活することができます。なお、制度の中で報酬の単価も決まっており、その中で運営することができます。
	5	北青山に介護の通所施設があるが、小規模多機能型居宅介護施設との棲み分けは。	小規模多機能型居宅介護施設は、デイサービスの機能のほか、短期の宿泊、自宅への訪問による相談や介護サービスの提供も行っています。

12月12日（日） 14:00～14:50	1	当初の計画から13年になる。今現在でもこの施設はこの場所に整備する必要があるのか。	障害者数の増加や、既存施設の入居も埋まっているなど、現在も需要は変わらずにあります。
	2	障害者グループホームができることをここに住む人間として誇れるよう、計画どおり進めてほしい。	時間がかかってしまったことについてお詫びいたします。地域の方に喜んでいただける施設となるよう努めます。
	3	本施設の建設費はいくらなのか。	約10億5百万円の予定です。
	4	障害者グループホームの利用者にとってもう少し環境の良いところの方がいいのではないか。	計画地は、住宅街で落ち着いた雰囲気、どなたでもお住いいただくのに何も問題なく適切な場所だと考えています。
	5	どのように地域に開かれた施設をつくる気なのか。	より良い施設にしていくため、施設を作るときも、運用していくときも継続して皆様の声を聴きながら進めていきたいと考えております。よろしく申し上げます。